

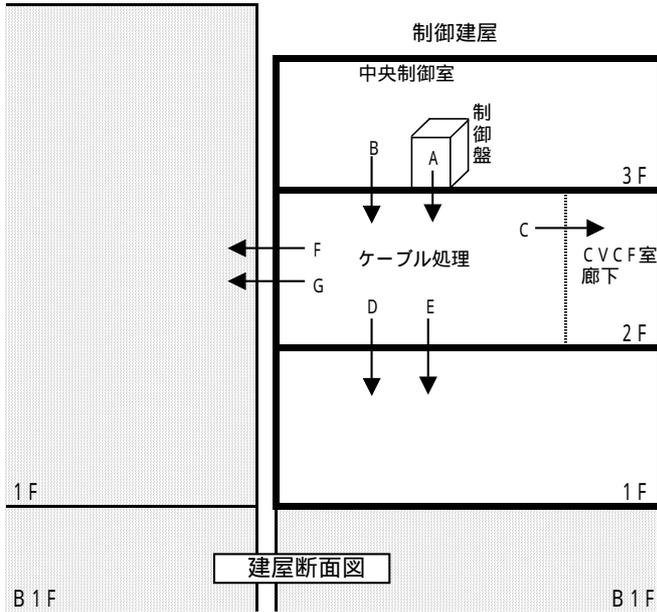
中央制御室への蒸気浸入に係る調査結果について

貫通部 区 分		貫通部種類	箇所数	点検結果 1, 2		
				シール 健全箇所	シール健全 箇所(予防 保全実施)	シール 不適切箇所
中央制御室制御盤下貫通部	A	電線管	148	120	24	4
中央制御室床面貫通部	B	電線管	4	2	-	2
ケーブル処理室壁面貫通部	C	電線管	3	1	-	2
ケーブル処理室床貫通部 (ケーブルトレイ)	D	ケーブルトレイ	5	2	3	-
ケーブル処理室床貫通部 (電線管)	E	電線管	5	1	-	4
ケーブル処理室からタービン 建屋貫通部	F	ケーブルトレイ	2	1	1	-
ケーブル処理室から廃棄物処 理建屋貫通部	G	ケーブルトレイ	2	1	1	-
合計			169	128	29	12

- 1 シール健全箇所 : シール施工箇所が健全である箇所
シール健全箇所 : シール性には問題ないが、硬化、変色、充填量が少ない等の
(予防保全実施) 所見が見られた箇所
シール不適切箇所 : シール性に問題のある箇所
- 2 点検の結果,シール不適切箇所およびシール健全箇所(予防保全実施)については、
シール手直しを実施

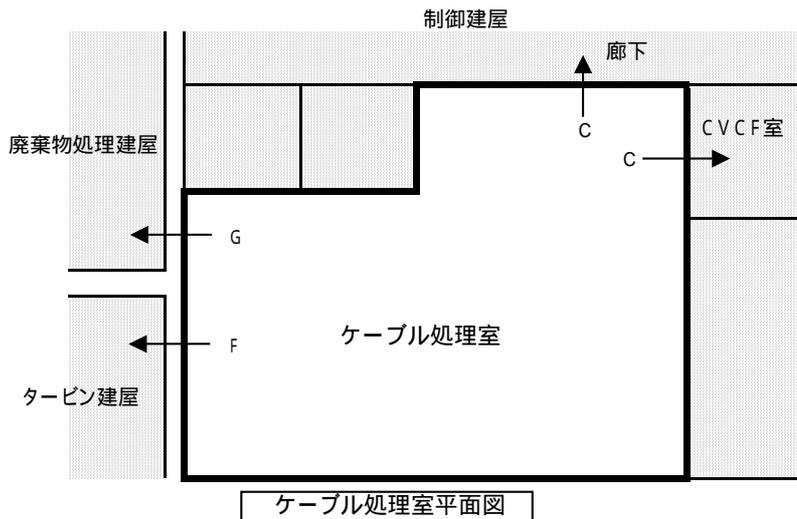
女川原子力発電所1号機 建屋間貫通部概念図

タービン建屋 (廃棄物処理建屋)



- A: 中央制御室制御盤下貫通部
- B: 中央制御室床面貫通部
- C: ケーブル処理室壁面貫通部
- D: ケーブル処理室床貫通部(ケーブルトレイ)
- E: ケーブル処理室床貫通部(電線管)
- F: ケーブル処理室からタービン建屋貫通部
- G: ケーブル処理室から廃棄物処理建屋貫通部

← : 目視点検方向



シール不適切箇所代表部位(ケーブル処理室床貫通部(電線管))



補修前



補修後